

衝撃～しょうげき～

Show Get-key

オートバックスセブン
株主通信
vol.24

第62期 第1四半期 事業報告書 2008年4月1日から2008年6月30日まで



TOPメッセージ———— 1

第61期定時株主総会
のご報告———— 3

ニュースリリース———— 5

オートバックスグループ
新店紹介———— 6

知ってトクするクルマネタ
ガソリン高騰！
エコドライブの勧め———— 7

オートバックスグループ
商品紹介———— 9

財務報告———— 11

店舗情報———— 12

会社情報———— 13

株式情報———— 14

TOPメッセージ

中期経営計画に基づき、
国内FC事業に経営資源を
集中させるとともに、
海外では赤字解消を目指し
抜本的な対策を推進しています。

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここにオートバックスセブン株主通信「Show Get-key」Vol.24をお届けします。

2009年3月期第1四半期の業績報告

米国子会社の連結対象化により増収、
販管費の増大により経常減益

当第1四半期連結会計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、サブプライムローン問題を背景とした米国景気の減速感が強まるなか、原油および原材料価格の高騰、自動車販売台数の減少など、とりわけ自動車関連消費に関しては厳しいものとなりました。

このような環境下、当社グループの連結売上高は前年同期比5.6%増加の680億2百万円となりました。

部門別に見ると、卸売部門の売上は前年同期比0.1%増加となりました。これはタイヤ、ホイール、オイル、バッテリー、自動車などの売上増加が、カーエレクトロニクス、車外用品、カースポーツ用品の売上減少を若干上回ったことによるものです。また、小売部門の売上も前年同期比15.6%増加となりました。これは国内子会社の店舗において、カー用品売上が低迷したものの、車検・整備などのサービス売上増加に加え、あらたに米国子会社AUTOBACS STRAUSS INC.の売上が加わったことによるものです。

売上総利益は、売上増加に伴い前年同期比9.7%増加し197億39百万円となり、売上総利益率も利益率の高い自動車パーツ類を主力とする海外子会社の売上比率の上昇により前年同期比1.1ポイント改善し29.0%となりました。

しかしながら、販売費及び一般管理費も前年同期比17.6%増加し197億21百万円となりました。これはAUTOBACS STRAUSS INC.の経費負担のみならず、国内におけるタイヤ販売促進の広告宣伝費増加に加え、昨年から導入を開始したPOSシステムの展開費用の増加などによるものです。

決算ハイライト

単位:百万円

	第61期 第1四半期 (自2007年4月1日 至2007年6月30日)	第62期 第1四半期 (自2008年4月1日 至2008年6月30日)	増減率(%)	第61期 (自2007年4月1日 至2008年3月31日)
売上高	64,386	68,002	5.6	266,429
卸売部門	38,933	38,955	0.1	145,072
小売部門	24,322	28,104	15.6	117,182
その他	1,130	942	-16.6	4,174
経常利益	2,462	586	-76.2	6,062
当期純利益	1,154	2,933	154.2	1,467
純資産	169,147	163,392	-3.4	165,205
総資産	247,279	238,650	-3.5	234,126

これらの結果、営業利益は前年同期比98.5%減少の18百万円となりました。経常利益は、営業外費用として投資有価証券評価損を9億81百万円計上したことなどにより、前年同期比76.2%減少の5億86百万円となりました。四半期純利益はリース取引に関わる会計基準の変更などにより特別利益51億90百万円を計上し、前年同期比154.2%増加の29億33百万円となりました。

連結業績予想について

**事業環境は厳しさを増しているものの、
業績予想は据え置き**

当第1四半期連結会計期間の業績と自動車関連消費を取り巻く事業環境を考慮しますと、2009年3月期の連結業績見通しが厳しいことは否定できません。しかし、販売戦略の見直しによる収益性の改善や全社的なコスト削減を推進することにより、業績予想数値の達成に努めてまいります。また、当社グループの業績は、冬季における降雪の状況により大きく変動することも踏まえ、現段階では業績予想を据え置きました。

事業戦略と中期経営計画

今期の事業戦略では、我々の強みである国内FC事業に経営資源を集中させ、「カー用品販売」「車検・整備」「車販売・買取」といったお客さまのカーライフをトータルでサポートする体制を一層強固なものとする事で競争優位性を確保し、収益性の向上を目指しています。また、海外では既存店舗の収益改善に努める一方、中期経営計画に沿って、各国のビジネスが将来の当社グループの企業価値向上に貢献するかどうかという観点での精査に取り組んでいます。



当社グループは2008年5月に発表した「オートボックスBIGプラン」をベースに中期経営計画を策定しました。中期経営計画では、これまでの規模拡大路線から収益性重視に軸足を移しながら、①事業の選択と集中の早期実現と将来の成長基盤の構築、②経営資源の集中とコスト効率化による収益性の向上、③意思決定プロセス改善などを目的としたコーポレート・ガバナンスの強化を図ることにより、中長期的な企業価値の最大化に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも当社グループへの変わらぬご厚情とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2008年8月

代表取締役 社長執行役員

湧田節夫

第61期定時株主総会のご報告



当社は2008年6月26日(木)、ホテルイースト21東京(東京都江東区)において、第61期定時株主総会を開催しました。会場には195名の株主さまがご来場され、議決権行使書を前もってご提出していただいた方を含め、前期の総会を上回る3,369名(議決権の数29万8,386個)の株主さまにご出席いただきました。ご出席いただきました株主の皆さまに深く御礼申し上げます。

株主総会は、午前10時に開始し、代表取締役 湧田節夫、

取締役 経森康弘から第61期事業報告などの報告および議案の上程を行った後、質疑応答を行いました。質疑応答におきましては2名の株主さまから人材育成に関するご指摘と経営への励ましのお言葉をいただきました。議案につきましては、剰余金処分、取締役9名の選任、監査役1名の選任の3議案がそれぞれ原案どおりで承認・可決され、1時間8分で終了しました。当社では、株主の皆さまとの質疑応答において頂戴した貴重なご意見・ご進言を、今後の経営に活かしていく所存です。

新体制の取締役、監査役（2008年6月26日付）

取締役



服部 範雄^{*1} 中田 康雄^{*1} 武田 健一 経森 康弘 湧田 節夫 井手 秀博 森本 弘徳 宮内 英樹^{*1} 田村 達也^{*1}

監査役



池永 朝昭^{*2} 森野 孝太郎^{*2} 野上 明 住野 泰士 田邊 健介^{*2}

第61期定時株主総会において、中期経営計画の方針である「ガバナンス体制の強化」の施策の1つ、「経営体制再構築」の一環として、新たに社外取締役2名および社外監査役1名が選任されました。

これにより当社の取締役9名のうち4名が社外取締役となり、監査役については5名のうち3名が社外監査役となりました。

今後も引き続きコーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでまいります。

^{*1} 会社法第2条第15号に定める社外取締役

^{*2} 会社法第2条第16号に定める社外監査役

ニュースリリース

4月

- 平成20年3月期末の投資有価証券評価および売却損に関するお知らせ
- 車検、板金・塗装などのピットサービスの充実を図るための施設「オートバックス北越谷 テクキューブ」開設 国内26拠点
- オートバックスグループ店舗にご来店いただいていない方へのアプローチ施策各種販促物とメールマガジンに蛙男商会/DLE作品「秘密結社 鷹の爪」を起用
- ～国内で75店舗目、福岡県で4店舗目のスーパーオートバックス～「スーパーオートバックス大野城御笠川店」新規オープン
- オートバックスグループ「春のタイヤ祭」篇TVCM放送開始～『オートバックスM-1グランプリ2007』覇者“サンドウィッチマン”出演～
- 「SUPER AUTOBACS Covina」オープンロサンゼルスエリアにおける2号店
- ～オリジナルECOマークの製作、クロズド懸賞などの実施～ECOカーライフ提案の開始
- オートバックスグループ「タイヤ啓蒙」篇TVCM放送開始～オートバックスイメージキャラクター“相武紗季”出演～
- オートバックス女性客プロジェクト「魅☆おなご塾」女性にカーライフスタイルを提案するWebサイト「CaRoom Journal」を開設

5月

- 子会社の解散および清算に関するお知らせ
- ～国内で76店舗目、大阪府で6店舗目のスーパーオートバックス～「スーパーオートバックス・外環四条駅」新規オープン
- 「オートバックスBIGプラン」策定に関するお知らせ
- 剰余金の配当(増配)に関するお知らせ
- 自己株式の取得に関するお知らせ(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)
- 「AUTOBACS Chaeng Wattana Store」オープン～タイにおける3号店～
- オートバックス「カーナビ超スーパーフェア」TVCM放送開始

6月

- 自己株式の取得状況に関するお知らせ(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)
- 「オートバックス香芝インター店(奈良県香芝市)」改装新築オープン～奈良県内オートバックスグループ店舗6店舗～
- 「オートバックスエクスプレス焼津店」(静岡県焼津市)新規オープン～全国で8店目のガソリンスタンド付きオートバックスエクスプレス店舗～
- オートバックス 走り屋天国 セコハン市場 寝屋川店(大阪府寝屋川市)新規オープン
- フランス国内におけるフランチャイズ3号店出店 AUTOBACS WITTEN-HEIM オープンフランス国内における10店舗目の出店
- 東京証券取引所および大阪証券取引所の「改善状況報告書」の提出について
- 自己株式の取得状況および取得終了に関するお知らせ(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)
- 「オートバックス焼津店(静岡県焼津市)」移転新築オープン～静岡県内オートバックスグループ店舗23店舗～
- 組織変更と人事異動のお知らせ

4 APR

オートバックス女性客プロジェクト「魅☆おなご塾」女性にカーライフスタイルを提案するWebサイト「CaRoom Journal」を開設

当社は、女性をはじめとしたカーライフ初心者に“クルマを楽しむ”提案を行う女性客プロジェクト「魅☆おなご塾」を展開しています。

その一環として、2008年5月1日(木)に女性にカーライフスタイルを提案するWebサイト「CaRoom Journal」を開設しました。

同Webサイトは、オートバックスグループ店舗に来店したことのない女性やカー用品店に対する興味が低い若い女性に対して提案を行うものです。当サイトではカー用品の訴求を前面に打ち出さず、アミューズメント施設やグルメスポット、ドライブコースなど、車を使ったライフスタイルを中心に紹介しています。カー用品については、トピックスコーナーにて女性の方にも簡単に使える商品や、あると便利なカー用品を紹介する程度にとどめています。

今後は当サイトを通じて、カーライフスタイルの充実に欠かせないアイテムとしてカー用品や車のメンテナンスにも興味を持っていただき、オートバックスグループ店舗にご来店いただくことを目指し、カーライフスタイルの提案についても内容を充実させていきます。

Webサイトはこちら

URL:<http://www.carroom.jp/>



6 JUN

東京証券取引所および大阪証券取引所への「改善状況報告書」の提出について

当社は、2007年12月12日に東京証券取引所および大阪証券取引所に提出いたしました改善報告書に関し、東京証券取引所における有価証券上場規程第503条第1項、並びに大阪証券取引所における上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示などに関する規則第23条の2第1項の規定に基づいて、改善措置の実施状況および運用状況を記載した改善状況報告書を、2008年6月20日に両証券取引所に提出いたしました。

今後とも当社では、株主、投資家をはじめとする全てのステークホルダーの皆さまに対して常に適切な情報開示を行い、信頼を一日も早く取り戻すことができるよう、改善策を確実に実効あるものとし、併せて継続的な運用と徹底に向けた取組みを引き続き行ってまいります。

改善状況報告書は

当社企業サイトをご覧ください

http://www.autobacs.co.jp/images/news/20080620_kaizen.pdf

6

自己株式の取得状況 および取得終了に 関するお知らせ

(会社法第165条第2項の規定
による定款の定めに基づく自己
株式の取得)

当社は、2008年5月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、下記のとおり実施いたしました。

この度の自己株式の取得は2008年5月15日に策定した中期経営計画「オートバックスBIGプラン」の中の「株主還元強化」に基づいて実施したものです。

記

1. 取得期間
2008年5月16日から
2008年6月20日まで
(約定ベース)
2. 取得株式数
778,500株
3. 取得総額
2,452,525,000円
4. 取得方法
大阪証券取引所における信託方式による市場買付

オートバックスグループ新店紹介

スーパーオートバックス 大野城御笠川店



「スーパーオートバックス大野城御笠川店」
新規オープン

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川5丁目2番1号
TEL: 092-503-8686

スーパーオートバックス ・外環四条畷



「スーパーオートバックス・外環四条畷」
新規オープン

〒575-0001 大阪府四條畷市大字砂533-1
TEL: 072-862-4780

オートバックス 焼津店



「オートバックス焼津店」移転新築オープン
〒425-0088 静岡県焼津市大覚寺1295番地1
TEL: 054-629-2807



オートバックス焼津店と同敷地内にオープンした
オートバックスエクスプレス焼津店

知ってトクするクルマネタ

ガソリン高騰！ エコドライブの勧め

最近ガソリンを満タンにして、その値段にびっくりされませんでしたか？ 一般に運転の方法によって、燃費が30%程度変わることもあると言われてしています。

エコミー（経済的）でエコロジー（環境にやさしい）な運転を心がけてみませんか？

Check1 アクセルを無駄に踏んでいませんか？

燃料消費がもっとも多いのが発進の時です。ゆるやかに発進するだけで、約11%改善すると言われています。最初の5秒で20Km/hが目安です。

また、走行中は、速度を一定に保ち、無駄な加減速を避けるのが、燃費向上のコツです。前車との車間距離は余裕を持って保ち、停止する時には早めにアクセルを戻せば市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が改善できるとされています。

Check2 使わない荷物を積んでいませんか？

ゴルフバッグ、夏にタイヤチェーンなどの普段使わない荷物は、こまめに降ろしましょう。-100kgで約3%の燃費改善につながると言われています。

Check3 タイヤの空気が抜けていませんか？

空気圧が不足すると、タイヤの転がり抵抗が増加し、燃費が悪化します。50kPa（空気圧の単位）不足した状態で高速を走ると燃費が約5%低下すると言われています。バーストの危険もありますので、こまめに空気圧のチェックをしましょう。

お勧め

- オートバックスの各店舗には空気圧調整可能なチェッカーを設置しており、ご希望の方には無料で空気圧点検を行っています。
- 空気圧をご自身で計測できる空気圧計も販売しています。

(→商品の詳細は9ページをご覧ください)

Ckeck4 不要なアイドリングをしていませんか？

アイドリングで消費する燃料は5分間で約160ccというデータがあります。自動販売機での買い物、荷物の積み下ろし、待ち合わせの時にもこまめにエンジンを切りましょう。また、暖気についても最近のほとんどの車は必要としません。数十秒で問題ないと言われています。

Ckeck5 エアコンに頼りすぎていませんか？

外気温25℃の時にエアコンを使用すると燃費が約12%悪化すると言われています。外気の状態にあわせて、必要のない時には、窓を開けてエアコンを切りましょう。夏場は設定温度を下げ過ぎないようにしましょう。

Ckeck6 適切なオイルを適切な周期で交換していますか？

定期的なオイル交換を怠ると潤滑作用の低下、エンジン内の摩擦増加により燃費が悪化するばかりか、圧縮抜けなどによりエンジンが不調を来し、オイル交換をしても改善しない可能性もあります。3,000km~5,000kmに一回、走行の少ない方も定期的(半年~1年に1回)に交換しましょう。オイルの粘度についても、特に最近の省燃費車は注意が必要です。お近くのオートボックスにご相談下さい。

(→商品の詳細は9ページをご覧ください)

Ckeck7 渋滞の発生原因になっていませんか？

ロングドライブなどの時には、渋滞情報、ルートの検討、ETC、カーナビの活用などにより、迷わずに時間と距離を短縮することも重要です。また、迷惑駐車は、他の車の燃料消費を増大させる要因にもなります。注意しましょう。

お勧め

- ETCをまだ取り付けていない方は、ETCの取り付けをお勧めします。渋滞を回避できるだけでなく、さまざまな高速料金の割引も受けられます。
- 最新型のカーナビゲーションでは、渋滞情報を考慮してのルート変更にも対応する機種が続々登場しています。

(→商品の詳細は10ページをご覧ください)

Ckeck8 燃費計を見えていますか？

Check1~7を実行すると、燃費がどの程度改善したか気になりませんか？ 最新車種、特に省燃費車は、燃費計が標準装備されている場合もあり、ゲーム感覚で燃費を表示できるドライブモニターもあります。お近くのオートボックスにお問い合わせ下さい。

(→商品の詳細は9ページをご覧ください)

楽しんでエコドライブしましょう！

オートボックスグループ店舗には走行中に排出するCO₂を低減するタイヤなどエコドライブを楽しむためのカー用品を多数取り揃えています。

また、オートボックスのご利用時は、ピット作業も含め、株主優待割引券がご利用いただけます。

是非、ご利用下さい。

オートバックスグループ商品紹介

このコーナーではオートバックスグループの主力商品の最新情報をお伝えしていきます。

今号ではエコドライブに役立つカー用品をご紹介します。

エコドライブの成果を
ゲーム感覚で楽しむ

燃費計

PIVOT エコノミードライブサポートモニター EDM

オートバックス標準価格:10,290円



エコドライブを実践している方は
燃費がどの程度改善したか気になりませんか？

PIVOT エコノミードライブサポートモニターはエコドライブに最適な運転状態をモニターに表示し、ゲーム感覚で燃費の改善を実感できます。

※一部店舗では取り扱っておりません。詳細はお近くのオートバックスにお問い合わせ下さい。

余計なオイル、ゴミを出さない
環境にやさしいオイル交換しませんか？

オイル

Mr.オイル

オイルの空き缶や余りオイルを出さないオイル交換



オートバックスのMr.オイルなら、大きなタンクからオイル交換に必要な分だけ量り売りしているため、空き缶や余りオイルが出ません。環境と財布にやさしいオイル交換です。

※一部店舗では取り扱っておりません。詳細はお近くのオートバックスにお問い合わせ下さい。

タイヤの空気圧低下による燃費悪化を
事前にチェック!

空気圧計

エーモン工業 エアゲージ

オートバックス標準価格:
980円



空気圧が不足すると、タイヤの転がり抵抗が増加し、燃費が悪化します。

バーストの危険もありますのでこまめに空気圧のチェックをしましょう。

エーモン エアゲージは衝撃を吸収するラバープロテクト、測定値互換表付き。カラーバリエーションもあり、お好きな色を選べます。

渋滞回避で燃費改善!

カーナビゲーション

カロッツェリア サイバーナビ、エアーナビ他 オートボックス標準価格:59,800円~

CYBER NAVI



AVIC-H9000 サイバーナビ



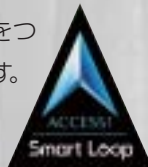
AVIC-ZH9000 サイバーナビ



AVIC-VH9000 サイバーナビ

カロッツェリアのカーナビゲーションに搭載されているスマートループという機能では携帯電話や通信モジュールをつなぐだけでリアルタイムな渋滞情報を知ることができます。

**迷わずに時間と距離を短縮することも
燃費改善のコツです。**



Air navi



AVIC-T10 エアーナビ

料金所での停止、
発進を無くし、燃費改善!

ETC車載機

MITSUBISHI EP-738プレミアム オートボックス標準価格:14,800円



EP-738 YUKI



EP-738 HANA



EP-738 WOOD



EP-738 WINE



EP-738 NAVY

高速道路の料金所での停止や発進は燃費を悪化させます。

ETCレーンを通過すれば、無駄な発進による燃費悪化を防げます。MITSUBISHI EP-738プレミアムはアンテナ分離型でスッキリ設置できるほか、車内の雰囲気とのコーディネートを追求し、自分にあったデザインを選べるETC車載機です。

※ 価格は全て税込み価格です。

財務報告

連結貸借対照表

単位:百万円	第61期 第1四半期 (2007年6月30日現在)	第62期 第1四半期 (2008年6月30日現在)	第61期 (2008年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産	122,612	131,342	117,406
固定資産	124,667	107,308	116,719
有形固定資産	52,314	45,145	53,767
無形固定資産	13,791	16,609	16,425
投資その他の資産	58,561	45,553	46,526
資産合計	247,279	238,650	234,126
(負債の部)			
流動負債	55,108	50,855	43,570
固定負債	23,024	24,402	25,350
負債合計	78,132	75,258	68,921
(純資産の部)			
株主資本	166,058	162,971	165,217
評価・換算差額等	2,411	△438	△882
少数株主持分	677	859	869
純資産合計	169,147	163,392	165,205
負債純資産合計	247,279	238,650	234,126

POINT 1

資産の部

当第1四半期末の総資産は前期末より4,524百万円増加しました。6月から7月が夏商戦のため受取手形及び売掛金、たな卸資産などが増加しています。また、リース取引に関わる会計基準の変更により、前期末に有形固定資産に計上されていた資産の一部がリース投資資産として流動資産に計上されています。また、証券化商品などの評価損計上に伴い投資有価証券が減少しました。

POINT 2

負債の部

当第1四半期末の負債は前期末より6,337百万円増加しました。これは夏商戦に向けた商品仕入れの増加に伴う支払手形及び買掛金の増加によるもので、毎年の第1四半期に共通した動きと言えます。

POINT 3

営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益5,777百万円に加え、仕入債務の増加7,314百万円がありました一方で、売上債権の増加4,883百万円、リース会計基準の適用に伴う影響額4,651百万円、法人税等の支払額2,026百万円等があり、1,305百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有価証券、投資有価証券の償還による収入1,500百万円がありました一方で、有形及び無形固定資産の取得による支出2,429百万円等があり、1,045百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは主に、配当金の支払額2,669百万円、自己株式取得による支出2,453百万円等があり、5,773百万円の支出となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円	第61期 第1四半期 (自2007年4月1日 至2007年6月30日)	第62期 第1四半期 (自2008年4月1日 至2008年6月30日)	第61期 (自2007年4月1日 至2008年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△622	△1,305	△645
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,263	△1,045	△7,993
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,530	△5,773	△728
現金及び現金同等物に係る換算差額	292	186	△221
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△8,123	△7,937	△9,589
現金及び現金同等物の期首残高	59,226	49,637	59,226
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	51,102	41,699	49,637

連結損益計算書

単位:百万円

	第61期 第1四半期 (自2007年4月1日 至2007年6月30日)	第62期 第1四半期 (自2008年4月1日 至2008年6月30日)	第61期 (自2007年4月1日 至2008年3月31日)
売上高	64,386	68,002	266,429
売上原価	46,405	48,262	183,577
売上総利益	17,980	19,739	82,852
販売費及び一般管理費	16,767	19,721	75,915
営業利益	1,213	18	6,936
営業外収益	1,809	2,434	6,221
営業外費用	560	1,865	7,096
経常利益	2,462	586	6,062
特別利益	5	5,190	186
特別損失	—	—	1,276
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,468	5,777	4,972
法人税、住民税及び事業税	1,269	1,344	5,222
法人税等調整額	29	1,512	△1,787
少数株主利益・損失(△)	16	△13	70
四半期(当期)純利益	1,154	2,933	1,467

POINT 1

売上高

当第1四半期は国内事業において車検、車販売などが増加したことに加え、米国店舗の連結対象化に伴い、前年同期に比べ3,616百万円増加の68,002百万円となりました。

POINT 2

営業利益

当第1四半期は連結対象子会社の増加や国内タイヤ販売の広告宣伝費の増加、POSシステムの展開費用の増加により、販売費及び一般管理費が前年同期比に比べ2,954百万円増加した結果、前年同期に比べ1,195百万円減少の18百万円となりました。

POINT 3

経常利益

当第1四半期は営業外費用として投資有価証券評価損を981百万円計上したことなどにより前年同期に比べ1,876百万円減少の586百万円となりました。

POINT 4

四半期(当期)純利益

当第1四半期はリース取引に関わる会計基準の変更などにより特別利益5,190百万円を計上し、前年同期に比べ1,779百万円増加の2,933百万円となりました。

店舗情報

	第61期 第1四半期 (2007年6月30日現在)	第62期 第1四半期 (2008年6月30日現在)	第61期 (2008年3月31日現在)
スーパーオートバックス:	72	76	74
Type I	6	6	6
Type II	66	70	68
オートバックス	399	395	399
オートハローズ	11	10	10
オートバックス走り屋天国セコハン市場	30	32	31
オートバックスエクスプレス	8	10	9
ライコランド	6	8	8
海外	114	120	117
合計	640	651	648

商号

株式会社オートバックスセブン
(AUTOBACS SEVEN CO., LTD.)

創業

1947年2月

資本金

339億9千8百万円

主な事業内容

当社は、各種自動車用品部品の委託製作、販売、輸出入を主要事業として、小売総合専門店を直営店とフランチャイズ店で並行して国内外にチェーン展開しております。

主要な事業所

本社	(東京都江東区)
北日本エリア事業部	(宮城県仙台市)
関東エリア事業部	(千葉県市川市)
中部エリア事業部	(愛知県名古屋市)
関西エリア事業部	(大阪府吹田市)
南日本エリア事業部	(福岡県福岡市)

役員一覧

取締役

代表取締役

湧田 節夫

取締役

経森 康弘

井手 秀博

中田 康雄^{※1}

宮内 英樹^{※1}

森本 弘徳

武田 健一

田村 達也^{※1}

服部 範雄^{※1}

監査役

野上 明 常勤監査役

森野孝太郎^{※2} 常勤監査役

住野 泰士 常勤監査役

田邊 健介^{※2} 監査役

池永 朝昭^{※2} 監査役

執行役員

上席執行役員

湧田 節夫

経森 康弘

井手 秀博

森本 弘徳

武田 健一

社長執行役員

副社長執行役員 戦略機能統括 兼 海外事業統括

常務執行役員 経営管理統括 兼 経理担当
兼 関係会社管理担当 兼 財務戦略担当

常務執行役員 エリア戦略統括

常務執行役員 商品戦略統括

エリア戦略担当執行役員

伊藤 浩明 北日本エリア事業部長

松村 晃行 関東エリア事業部長

戸出 譲 中部エリア事業部長

小林喜夫巳 関西エリア事業部長

加藤 哲也 南日本エリア事業部長

藤原 伸一 エリア戦略企画担当

商品戦略担当執行役員

住野 耕三 商品戦略企画担当 兼 カ一用品事業担当
兼 商品開発部長

角倉 正親 車検整備事業担当

榎 宏介 C@RS事業担当 兼 C@RS事業推進部長

海外事業担当執行役員

江本 吉弘 海外事業担当

内部統制担当執行役員

小平 智志 内部統制担当

経営企画担当執行役員

吉山 弘樹 経営企画担当 兼 経営企画室長

戦略機能担当・経営管理担当執行役員

上西園英司 人事戦略担当 兼 総務担当

平田 功 IT戦略担当 兼 IT戦略推進部長

※1 会社法第2条第15号に定める社外取締役

※2 会社法第2条第16号に定める社外監査役

株式情報

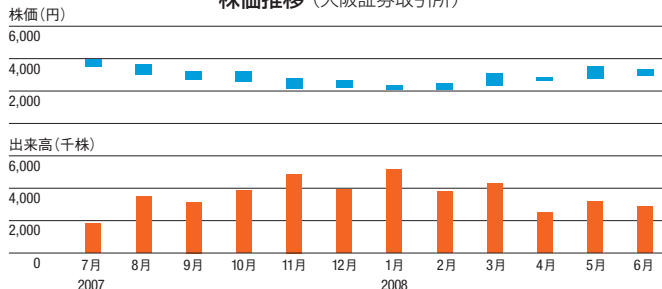
2008年3月31日現在

発行する株式の総数	109,402,300株	
発行済株式の総数	39,255,175株	
株主数	12,342名	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月開催	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当金	毎年3月31日
	中間配当金	毎年9月30日
	なお臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。	

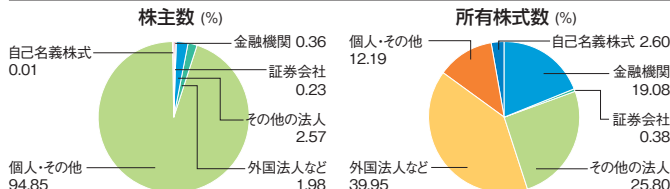
単元株式数	100株
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場金融商品取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-175-417 (住所変更用紙のご請求) 0120-176-417 (その他のご照会)
名義書換取次所	住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店
大株主一覧	有限会社スミノホールディングス いちご アセット トラスト ノーザン トラスト カンパニー(エイブイエフシー) サブ アカウント アメリカン クライアント 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505019 日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口) 財団法人在宅医療助成勇美記念財団 タム ツー 株式会社スミシヨウホールディングス 日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口4)

注) 1. 当社は自己株式1,020千株(所有割合2.60%)を保有していますが、当該自己株式は議決権の行使が制限されているため、上記の大株主から除いています(2008年3月31日現在)。
2. 上記以外の名義書換のなされていない株主については、有価証券報告書をご覧ください。

株価推移 (大阪証券取引所)



所有者別状況 (2008年3月31日現在)



住所変更の手続きについて

ご住所を変更された場合、株主名簿の変更手続きをお願いいたします。株主招集ご通知や配当金などをお届けできなくなります。

ご変更は、住友信託銀行(株)の電話照会先(フリーダイヤル)までご連絡ください。なお、証券保管振替制度をご利用の株主さまについては、お取引の証券会社で変更手続きを行ってください。

株主優待制度について

『オートボックス』、『スーパーオートボックス』などで、1,000円(消費税込み)のお買い上げ毎に1枚ご利用いただける株主優待券(300円値引)を、3月末日(6月発送)と9月末日(12月発送)の年2回、株主名簿に記載されている、単元株式数以上を所有する株主の皆さまにお送りしています。

〔ご参考〕

- 配布枚数(半期毎): 所有株式数 100株~999株 ご優待券25枚
1,000株~ ご優待券50枚
- ご優待券は商品券・他の値引(買物券、クーポン券、値引券等)を併用の場合、値引き後の金額に対してご利用いただけます。
- ご優待券は日本国内のオートボックス、スーパーオートボックス、オートボックス走り屋天国セコハン市場、オートボックスエクスプレス、オートハローズおよびテクノキューブの全店舗でご利用いただけます。ただし、オートボックスC@RS、海外店舗ではご利用いただけません。
- ご優待券は燃料、車両、廃タイヤ処分料、保険、税金、飲食、タバコなどにはご利用いただけません。

※ 車検につきましては、重量税、印紙代、自賠責保険料、リサイクル料にはご利用いただけません。車検基本料、検査手続き代行料、完成検査料、その他整備工賃、部品代にはご利用いただけます(手続き費用は、一部店舗によって名称が異なります)。

“2008 AUTOBACS SUPER GTシリーズ 第9戦 富士300Km”の

観戦チケットを抽選でペア5組10名さまにプレゼント!!

当社は、クルマを楽しむ場所の提供を行う活動の一環として、国内で最も人気のあるレース「SUPER GT」シリーズをはじめとするさまざまなモータースポーツに協賛しています。

また、元F1ドライバーの鈴木亜久里氏とともに「ARTA Project (AUTOBACS RACING TEAM AGURI)」を設立し、世界に通用する日本人ドライバーの育成を目的として各種レースに参戦しています。

この度、前号に引き続き、2008 AUTOBACS SUPER GTシリーズの最終戦である“2008 AUTOBACS SUPER GTシリーズ第9戦 富士300Km”にペアで5組10名さまをご招待いたします。

応募要項

官製はがきに下記①～⑤を明記の上、宛先住所までご送付ください。
なお、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。
(ご応募いただいた方の個人情報を本プレゼント企画の連絡以外の目的で使用することはございません。)

①氏名 ②郵便番号/住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤当社IR活動へのご意見、ご感想など

開催概要

大会名称: 2008 AUTOBACS SUPER GTシリーズ 第9戦 富士300Km

開催会場: 富士スピードウェイ

開催日程: 2008年11月8日(土)予選、9日(日)決勝



宛先

〒135-8717

東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント
株式会社オートボックスセブン 広報・IRグループ
「株主通信 GTチケットプレゼント」係

応募締め切り

2008年9月30日(当日消印有効)

AUTOBACS SEVEN CO., LTD.

株式会社オートボックスセブン

東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント 〒135-8717



この株主通信は、適切に管理された森林を使用したFSC認証紙に、大豆油インキで印刷しています。

お問い合わせ先

• IR情報に関するお問い合わせ先
経営企画室 広報・IR・インフォグループ
電話:03-6219-8718 e-mail:investors@autobacs.com

• 住所変更等、株式事務に関するお問い合わせ先
住友信託銀行株式会社 証券代行部
0120-175-417 (住所変更等用紙のご請求)
0120-176-417 (その他のご照会)

※詳細は14ページをご確認ください。